

郡山市自治会連合会役員会を開催しました

平成31年2月7日、ホテル華の湯にて、平成30年度第2回役員会を開催しました。

役員会に先立ち「総務」「組織」「防災」の各部会を開催し、平成30年度に実施した事業の評価や、平成31年度事業計画について話し合いました。

役員会では、平成30年度の事業実績及び決算見込みについて報告されました。



活動報告

根木屋地区「イモニケーション」が創る未来

当地区は郡山駅から北東に約7km、阿武隈川を渡り、阿武隈山系の嶺の始まりに位置した、豊かな自然を残した西田町の南西にあります。起伏に富んだ山林、混在した田畑での作業等、苦勞の多い地区でした。昭和54年から23年の歳月を掛けた国営郡山東部地区総合開発事業により、水利面並びに作業効率の向上が図れました。また、磐越自動車道郡山東インターや国道288号郡山東バイパス開通により利便性が一層向上しております。豊かな自然環境と道路網の恩恵により、平成12年以降、団地造成の発展により、新入居戸数が100戸以上の増となりました。

平成30年4月、西田学園開校により、根木屋小学校は廃校となりましたが、近年の少子高齢社会の中にあっても、根木屋地区は現在170世帯となり、子ども達の元気な声が聞こえております。



地域の伝統や自然環境、人々との交流を次の世代に引き継ぐことが重要であり、私たちの責務と考えております。昨年11月には西田町区町会長 松崎昭様始め来賓各位並びに多数の区民が参加し根木屋区民交流大芋煮会を西田公民館根木屋分館に於いて盛大に開催できました。

当日は4月から新班としてスタートした、12班からも新入居家族が多数参加、賑やかな「イモニケーション」となりました。地産地消出来る豊かな農地が広がる根木屋において、人生100年時代を見据え、子ども達が心豊かに、逞しく育つ地域。そして将来ふる里に戻り100歳まで暮らせる豊かな地域創りの基礎となる、絆づくりに取り組みたいと考えております。

(文：根木屋区長 増子 義夫)



3~4月は  
引越しシーズンです

《加入促進キャンペーンチラシの活用を！》



アパートへの勧誘活動や、近所に引っ越してきた方への御挨拶など…町内会活動を知っていただくきっかけづくりに、チラシを活用ください。詳しくは各町内会長又は事務局にお問合せください。

希望する町内会へ  
回覧板の配布を行っています

「使っている回覧板が汚れてしまった。」  
「班が増えたので回覧板の数を増やしたい。」  
など、回覧板が必要な場合は、無料でお渡ししています。

事務局に事前連絡の上、取りにお越しく下さい。  
※在庫に限りがあります。予め御了承ください。



## 紹介

# 民話でめぐる湖南町

私たちの湖南地域には数多くの文化遺産が在りますが、その中でも数多くの民話が残っていることで知られています。その貴重な民話を後世に継承し、形としても残しながら、聴く・観る・体験出来ることで、地域の活性化を図りながら観光資源としても活用し、交流人口を増やす一助となることを目指しています。

その為に、民話の里づくり実行委員会を設け、福島県地域創生総合事業（サポート事業）を活用して次のような取り組みを行っています。

・県道郡山湖南線の三森峠入口に民話案内板等（写真1）を設置したほか、地域内の民話ゆかりの地13箇所粘土像と標柱等を設置しました。

・民話のガイドマップを2万枚作成して、PR周知活動を行っています。

・213編といわれる数多くの民話の中から、主な18編を収録した民話小冊子「民話でめぐる湖南町」を1500部作成し、湖南小中学校生全員、市内の小中学校や関係機関に配布したほか、希望者に無料で配布しています。（写真2は表紙）

（文：福良北区長 小山 伝一郎）



写真1



写真2

## 紹介

片平町シリーズ  
第5弾！

# ～続編～ 安積開拓の原点「出磬山」は宝の山

平成30年4月27日、陸上自衛隊郡山駐屯地の許可を得て実施した、出磬山山頂の調査見学について紹介します。参加者は、片平歴史の会、水と緑の案内人、地元住民代表など27名で、4名の自衛隊員に立会っていただきました。

約50年ぶりに見学する出磬山の山頂一帯は、除染されたこともあり綺麗に管理されていましたが、東北自動車道法面のフェンスと日本道路公団の境界杭が大正天皇即位記念碑のすぐそばに迫り、出磬山山頂の北西半分が削られたことが実感され誠に残念でありました。

安積開拓の父、中條政恒が眺めたとされる山頂からの眺望は、現在は周囲の樹木が大きくなり木々の間から見える程度ですが、明治初期の頃には、360度遮るものはなく、展望台のように遠方まで見渡せたことは理解できました。

また、山頂の石仏群等は、6基確認出来ました。

- ①出磬山碑（明治34年伊東義山他59名の有志が中條政恒を讃え建立）
- ②大正天皇即位記念碑（大正4年、藤田誠一郎片平村長、伊東義山が建立）
- ③馬頭観世音碑（昭和13年日中戦争出征軍馬の安全祈願で建立）
- ④二千六百年記念標（昭和15年皇紀2600年記念碑、詳細不明）
- ⑤三等三角点 ⑥四角の石柱（詳細不明）

貴重な出磬山碑や大正天皇即位記念碑の特に北西面は、永い年月風雨にさらされ風化続け、苔がへばりついたり、欠けたりして刻んだ文字が読み取れない状態になっていました。



出磬山碑を囲んで

このままでは、今後益々、石碑の風化が進み苔がはびこり広がる事が危惧されます。

私たちの今回の出磬山調査や一連の郷土史の研究活動が、平成30年9月「日本遺産一本の水路ブランド」の活動部門に認証されました。

また、11月に開催された片平地区文化祭では、この度の調査活動写真218枚をスライドショーやパネル展示品等で市民に報告しました。

今後もこの出磬山が市民に開放出来るよう、調査研究を続けてまいりたいと思います。

（文：片平歴史の会 会長 河治 信和）



文化祭での展示

## 郡山市自治会連合会事務局

〒963-8601 郡山市朝日一丁目23番7号  
郡山市市民・NPO活動推進課内)

電話 024-924-3471

FAX 024-931-5186

メール k-jichiren@abnet.or.jp

ウェブ http://www.Koriyama-jichiren.com/

